

令和3年度 豊海幼稚園における重点目標

中央区立豊海幼稚園
園長 山口 晃司

住所 中央区豊海町3-1

幼児数 216名 学級数 9 教員数 11名 職員数 12名

教育目標

生涯における人格形成の基礎や心豊かにたくましく生きる力を培うために次のような子どもの育成に努める。

○げんきな子 ○やさしい子 ○がんばれる子

重点目標1 心身共に健やかな幼児を育む

評価項目：教師との信頼関係をもとに、幼児が安心感をもち、自ら体を動かそうとする意欲とともに、身の回りを清潔で安全なものにするなど生活に必要な習慣や態度を身に付けるような指導の工夫

評価指標：①手洗い・うがい等の感染症予防や身の回りの始末等の生活に必要な習慣が幼稚園生活の自然な流れの中で身に付けられるように、発達段階に応じた指導を展開する。

②体を動かさず気持ちよさを感じることを通して、幼児自ら諸感覚を働かせて体を動かそうとする遊びを楽しむような環境を工夫する。

重点目標2 身近な環境に主体的に関わり様々な活動を楽しむ幼児を育む

評価項目：幼稚園生活の中で幼児が様々な環境に興味や関心をもっていろいろな遊びを楽しめるように、実態を捉えた遊びや場の構成を、幼児の学びにつながる教材の提示や指導の工夫

評価指標：①幼児の心の動きを感じ取り、いろいろな遊びを楽しみながら自分なりの満足感や達成感を感じることができるよう、遊びや活動を振り返り、幼児の経験内容を把握した指導を展開する。

②遊びは幼児期の学習であることを認識し、遊びが深まるような教材を開発・提示したり、幼児の思いが実現できる主体的な活動を展開したりする。

重点目標3 東京2020オリンピック・パラリンピック教育や食育活動等、豊海の特徴ある教育を推進する

評価項目：今年度開催予定の東京2020大会を通して、アスリートを応援したり、一校一国運動の「ブラジル連邦共和国」に関心をもったりして、幼児にとって身近な事柄になるようにするとともに、健康な体づくりにつながる食育活動を充実する。

評価指標：①東京2020大会に参加する選手が、自分たちの住んでいる地域に来るという、貴重な体験を生かし、幼児なりに興味や関心がもてるような環

境を構成したり、一校一園運動の「ブラジル連邦共和国」を身近に感じたりできるような活動を工夫する。

②健康な心と体を作る基礎となる食事の大切さや和食の文化に興味や関心をもてるよう、身近な野菜を育てて食べる食育活動を展開する。

家庭や地域との連携

- コロナ禍で担任と保護者、保護者同士が直接的に一堂に会しての関わりが難しいが、感染対策を徹底し、少人数で担任と気軽に話をする「おしゃべりタイム」を設けたり、保護者会をリモートで行うなど様々な工夫を図り、保護者、家庭との関わりを深める。
- 園からの連絡事項や発信を子ども安心安全メールやホームページで積極的に行い、周知を図る。
- 園だよりや学級便り、全体保護者会や学級懇談会、個人面談や園長相談、幼稚園公開などを通して、教育内容を積極的に発信し、相互理解を図る。
- 「お父さん先生、お母さん先生」と称する保護者の教育活動への参画の機会をつくり、幼稚園の教育内容の充実を図る。
- PTA や地域と協力して、幼児が地域の支えとつながり中で育っていることを意識し、互いに協力し合える関係を築いていく。
- 保幼小の連携の重要性を踏まえ、教員同士、幼児と児童との関わり等、互恵性が図れるような連携活動の工夫を図っていく。